



主催：京都芸術教育コンソーシアム(Art-e Kyoto)
共催：京都大学総合博物館

京都芸術教育フォーラム

「芸術教育」と「理科教育」の共通点

京都・滋賀にある5つの芸術系大学と京都市・京都市教育委員会、京都市立小中学校の図画工作・美術教育研究会で組織する京都芸術教育コンソーシアム通称 Art-e Kyoto(アルテ京都)では、大学と小中学校が連携した京都ならではの芸術教育の推進や、芸術を大切にする風土づくりに向けた取組を展開しています。変化の激しい社会だからこそ、芸術教育に何が求められているのか。理科教育との対比など、様々な視点で提言します。

日時

1 / 25 (土)
14:00開会
(開場: 13:30)

会場

京都大学 湯川記念館
パナソニック国際交流ホール
(京都市左京区吉田: 京都大学北部構内)

第1部

基調講演

「芸術教育に求められるもの」

～芸術教育に期待されている力とは～

大野 照文 氏 (京都大学総合博物館 館長)

プロフィール

1951年京都生まれ、化石の研究がたくて京都大学理学部入学。博士課程でドイツのボン大学に留学、学位取得。京都大学理学部助手・助教授を経て、1997年より京都大学総合博物館教授。現在館長。二枚貝の古生態や、多細胞動物の起源に興味を持って調べている。子どもたちの心の好奇心スイッチを入れるため、オリジナル教材を作って学校訪問したり、研究者・学生・教育関係者のネットワークづくりをお手伝いしたりしている。



第2部

実践報告

Art-e Kyoto の軌跡 ～小中学生の学び・大学生の学び～

Art-e Kyoto の繋がりに生まれた大学生と小中学生の学びの交流。大学と小中学校が連携した取組で、何ができてきたのか。取組事例を紹介するとともに、連携授業に参加した小学生・中学生の感想や、大学生の声を聞きながら、これからの芸術教育について、議論していきます。

講評
提言

大野 照文 氏
福 のり子 氏 (京都造形芸術大学教授)



定員100名・事前申込制(申込方法は裏面参照)

- 京都芸術教育コンソーシアム (Art-e Kyoto) -

- ◆ 会長 : 建畠 哲 (京都市立芸術大学 学長)
- ◆ 構成 : 京都嵯峨芸術大学, 京都市立芸術大学, 京都精華大学, 京都造形芸術大学, 成安造形大学
京都市, 京都市教育委員会, 京都市図画工作教育研究会, 京都市立中学校教育研究会美術部会

- ◆ お問合せ : 京都芸術教育コンソーシアム事務局
〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488 (京都市教育委員会 学校指導内)
TEL: 075-222-3851 / FAX: 075-231-3117

このままFAXしてください

FAX : 075-231-3117

京都芸術教育フォーラム参加申込用紙

平成26年 月 日

お名前	ご連絡先 電話番号
ご所属 (学校名・学部・学年等)	<input type="checkbox"/> 教職員 <input type="checkbox"/> 学生

(ご記入いただいた個人情報は、参加登録手続きにのみ使用させていただきます)

※1月22日(水)までに上記をご記入のうえ、FAX等によりお申込みください。

※電子メールでお申込みいただく場合は、件名に「京都芸術教育フォーラム参加申込み」、メール本文にお名前・ご連絡先・ご所属を記載してください。E-mail : gakkousidouka@edu.city.kyoto.jp

【会場地図】(京都大学 湯川記念館 パナソニック国際交流ホール/京都大学北部構内)



お問合せ・お申込先

京都市教育委員会事務局 指導部 学校指導課

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488 (京都市役所内)

電話:(075)222-3851 FAX:(075)231-3117

E-mail:gakkousidouka@edu.city.kyoto.jp